

管理栄養学科

キャリアデザイン・ポリシー

医療・福祉・行政分野で働くプロフェッショナルとしての管理栄養士を育成します。

1. 栄養、健康、医療についての専門的な知識及び技術を生かし、医師や医療関係者と連携する能力を身につけチーム医療の一員として栄養・食事プランの提案や指導など、正しい情報発信を通じて、病院・福祉施設において傷病者の治療や療養に貢献できる人材を育成する。
2. 保健所での栄養・食事指導において地域住民との間に信頼関係を築くコミュニケーション能力を身につけ、住民自らが問題を解決できるよう支援することができる人材を育成する。
3. 食品関連企業などが行っている新製品の開発や新製品を使った新しいメニュー提案などの計画の立案と提案および消費者への栄養指導ができる人材を育成する。
4. グローバルに活躍する管理栄養士に求められる英語力を身につけ、食事指導や栄養改善を通して国際的な課題に貢献できる人材を育成する。
5. 子どもの成長発達に合わせた栄養や食育の知識と技能を身につけ、「食に関するスペシャリスト」である栄養教諭として保育所、こども園、小中学校において学校給食の運営、計画、立案および教育することができる人材を育成する。

学科専門分野と卒業後のキャリアの関連図

